

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（7）

2. 日時：令和5年2月28日（火）16時30分～18時30分

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室（TV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、立元管理官補佐、島村主任安全審査官、
澁谷安全審査専門職、井上安全審査専門職、三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部

次長 他3名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 技術副主幹

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

資料1：STACY施設設工認（実験用装荷物の製作及びデブリ模擬炉心の新設）【指摘事項回答】（ST-7-1）

資料2：STACY設工認に係る審査会合（令和5年1月30日）での指摘事項対応のための解析結果（改1）（ST-7-2）

資料3：STACY設工認スケジュールに係る質問事項回答について（ST-7-3）

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	では、ただいまより地震の 37 回目のヒアリングを始めさせていただきます。
0:00:10	資料をご提示していただいておりますけれども、まず各論に入りまして、もうちょっと全体の流れが見えなくなる可能性がありますので、先に
0:00:24	これは李の、
0:00:26	1 回審査会合からの熊谷岡部をさせていただきます。
0:00:31	戸部所長すいません。
0:00:35	上のほうでちょっと表示できてないんですけれども、鉄鋼へ夏の面談しようとして、第 1 回の審査会合のコメントのコメントと、震災時の
0:00:48	方針について、
0:00:50	ちょっと資料を今、画面等に影響して、
0:00:54	おります。
0:00:56	成人期以降についてはまず確認いたしますと、
0:01:01	コメントとして、別法人の技術の適合性の説明 80 周年。これは建屋の方で含まれているので、ということです。これは審査会合の中で、ソノ ということで、お互いに移行しておりますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:20	特にねえ。
0:01:21	月は、
0:01:23	次に、第38条第1項第1号、これは一つの例としてお示ししたということになっておりますけれども、
0:01:32	説明としては、
0:01:35	浅間。
0:01:36	耐震クラスのクラスなんかとかっていうことについては記載があったんですけども、
0:01:43	浅野飯塚連通管性がなかったのも、他にも
0:01:49	適合する条文について、とかく確認漏れといいますか、整合性がとれてない部分があるかもしれませんので、
0:01:59	十分確認を行ってますように応じて、説明を拡充させてください。ここで、
0:02:06	検討をお願いしております。
0:02:13	審査会合で扉質問については、審査会合だけを取っていくことによって、経過がわかるようにしていただきたいので、
0:02:24	何とか

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:28	2回目やった、3回目になるかにあるかと思うんですけども、どちらかで必ず回答をしていただくようお願いしたいと思います。
0:02:39	設置許可書を確認して、そういうことでいいですかね。
0:02:46	このナンバーズリーに関して審査会合の中でご回答ナンバーズで恐れ入ります。各番号に対して、比較の中でご回答すると、今なぜこのような確認をしてるかっていうと、今の資料の中ではそれがわからないので、確認をさせてもらってるってところなんです。
0:03:02	なので認識が違うのであれば、違うってことを明確にします。
0:03:06	303回目の方に該当するのであれば、こういうご質問を受けましたけども、これについては3回目で説明しますと考えれば、2回目に再度追加していただいて、ご回答いただければと思います。なるほど審査会合でご回答するということですね。そこがちょっと。
0:03:24	関係者機構の麻生です。麻生ですが、申請書の中でですね、
0:03:35	技術基準とか、あと設置許可段階の要求に対して、この設工認でどうかという
0:03:43	記載を、を拡充する点については、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:48	申請書の補正の中で、説明しようかと思っておったんですけども、審査会合で質問があったことに対しては審査会合で、
0:03:58	説明しなければならないということですね。そうですけども相馬誠将を どういふふうに直すかっていう説明とも重複するかもしれませんけれど も、
0:04:08	はい。原子力もそうです。そうしますと、補正の内容は、複数箇所、同 じような趣旨を拡充するような場所があるんですけども、
0:04:22	審査会合では、時間の関係もありまして、1例として、こういう感じで 補正をしますと、というような説明でもよろしいでしょうか。はい。
0:04:32	平ですけども1例を示していただいて、残りの部分はこういうものがあ るといふのを参考資料として付けていただくと、より正確かと思いま す。心配して、
0:04:45	単に技術基準の裏返しだけ述べられてしまって、具体的に物を作る段階 でどういう考え方で設計してるかっていうことがちょっと赤塚伝わって こないと。
0:04:56	ちょっと判定判定、判断しかねる部分がありますので、具体的な設計 で、その設計がどう、実状況事項に対応しているのかっていうのを、わ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>かるように、お願いしたいと思います。はい。はい。承知いたしました。</p>
0:05:14	<p>規制庁兼子です。1例という和多分一条20ぐらいになっちゃうと、全体が見えないので、あくまでも審査会合の資料の本文にはサマライズしたようなもので、</p>
0:05:25	<p>多分ね、すべてをここ方、</p>
0:05:30	<p>何だろうカバリングした感じで書いて欲しいんです。それで、細かい条文、今回については、参考ということで、審査書につけてもらうとかね、そういう感じでもいいです。はい。</p>
0:05:42	<p>そうです。はい。そういう点で主要な部分、重要なところはし、審査会合資料にも記載して、説明を省略することはあるかもしれませんが、記載はきちんとして、さらに細かい部分は、後ろの方、その辺は配慮いたします。</p>
0:06:01	<p>江藤シブヤですが、次参考に進めさせていただきます。</p>
0:06:06	<p>次は、許可書等の許可との整合性ということになりますけれども、町田市の方で、この部分について固定するということが示されておりましたけれども、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:19	100 台的に、どう示すか 00 でも構いませんので、お示しいただければ と思います特に今、数表の数字のところしかないので、
0:06:30	許可はこうなっていて例えば表を作って、比べようとするときに、何か 比べるべき部分が、何かない、ない状態になってたと思いますので、
0:06:40	その辺をクリアしていただければと思います。はい。会合での説明を求 めるということですね。はい。ありがとう。はい。お願いいたします。
0:06:52	はい、原子力機構でございます。そうしますと今のも面談で説明補正さ れる予定と書いてありますけれどもそうではなくて、審査会合の資料と してお出しすると。
0:07:03	ということですね。はい。
0:07:06	拝聴しました。その前に非常に説明して補正もするんですけど、西郷で の回答も必要ですよってということで、それはそうそこに書いてあるだけ じゃなくて審査会合でもご説明を要するということですね。はい、承知 しました。
0:07:19	では 4 番目、第 3、18 条第 1 項第 3 号、
0:07:25	についてですけれども、粘土状挿入管は、山田藤城の中に、上部点検を 取り扱う部分のシーシ性を要する。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:36	安全設計の考え方を示すことというのがありまして、
0:07:51	今回の件、審査会合資料をして、実行にされてるか。
0:07:58	思いますので、この後、
0:08:03	いただくと。
0:08:05	あわせて、
0:08:07	福井大井の件も増えておりましたので、その保守について、
0:08:12	もう1回交換するところだと思いますけども、その辺をそのように申請書に反映していくかも含めて、教えていただければと思います。
0:08:24	第6項から、特に室伏のコンクリートに関する事で、単純な材料部分漏れ。
0:08:36	の、を発生するという事と、シートに関しまして、水分の部分について、解析等でどのように取り扱うか、また実際に製作するコンクリートボルトって、
0:08:50	水分量の上限を個別に考えたということで、今回の説明資料に記載いただければと思いますのでこの後、
0:08:58	ご説明をいただければと思います。
0:09:00	8項目めはこれは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:05	何か質問、仕事内容として、
0:09:09	あて、
0:09:10	適切でないっていうか、
0:09:12	なので、これについてはこのままで結構です。
0:09:18	はい。
0:09:20	で、10番につきましては、
0:09:25	ここからは馬越委員の構成の考え方ということになってくるかと思いま すけれども、
0:09:34	臨界実験装置においては様々な、
0:09:37	方針を肯定するという特徴を踏まえて、十分説明しなければいけない ですけれども、
0:09:44	どういう方針で説明しようとしているのか、ちょっとやっぱり資料見て 思いますがいきなり計算結果かなり、
0:09:56	ずっと出てきてしまう。
0:09:58	すげえ。
0:09:59	その計算をどう、どういう観点、どういう目的でこういうものを計算し ているのか、この放管する考えですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:10	あの、具体的に説明していただいてから議論してもいいのかもしれませんが んけども、許可で、
0:10:20	取得したって、
0:10:23	部内の微動心として、その権利を行使するわけですけども、どの範囲の
0:10:34	ソノて、
0:10:36	具体的にずっと講師の感覚であったり、勉強本数、挿入スルーの本数で あったかと思うんですけどもそういう場面た、
0:10:47	どういう反応、まだ見えたとか。
0:10:52	何を確認して、回答の方針を確認してですね、明確にしてください。 今、稲見の質問に対して、どこで回答するのか、会合での回答が必要な のかっていうところの確認をするのかと思うんですけど、齋藤の方針の 確認。
0:11:12	てるんですか。そうです。はい。津金。
0:11:21	このんと、すみません、ちょっと次のまとめて今、言ってしまっている んですけど。
0:11:34	今この資料を使って何をしようとしてるのかっていうのを確認したかっ たんですね。はい、谷井

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:41	審査会合の指摘事項の認識にずれがないのかを確認したいとか。それとも、審査会合で会議の回答してもらう必要があるんですよっていうのを、を合わせようとしてるのか。うん。
0:11:56	そこを明確にしてからにしないと。
0:12:00	話しまして、今のこの中で今何をしようとしていますか。
0:12:06	はい。今、仕事していることは、第1回目の審査会合の指摘事項。
0:12:13	まず確認して、スライドにその手段がすべて詰まってるかっていうことを、この後、お話するための確認ですので、ちょっとここでは、
0:12:25	この項目の確認名簿で進めさせていただきます。はい、その項目の確認だとすると、回答の方針について、今このタイミングでする必要ないということでもいいですか。
0:12:40	はい。資料の説明の時に、これらの、
0:12:45	はい。
0:12:47	該当とどう対応しているかということで、お話いただくという、そうしたいと思います。
0:12:58	次のところですけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:02	最大過剰反応と説明をしてるというのも、それ、それも必要ですけども、安藤伴の反応度価値、原子炉の停止ですね、その辺が4点ですので、
0:13:16	その辺を少し言葉が必要である。
0:13:25	でちょっと重複しますが、その際に、水分をどう考えているのか今パラメーターの一つという事態というのはどういうような感じで、もっと考えているのかというふうにしていまして、ことになっております。
0:13:41	はい。
0:13:45	は総代会の審査会合のご指摘事項としては副議長
0:13:52	じゃあ何でちゃう。
0:13:54	これは写真です。そういうことで、ラップアップでも、お互い認識合わせして、このような指摘事項があるっていう認識だと思いますので、審査会合で出た指摘事項、原則、
0:14:08	そういうご認識でよろしいですね。
0:14:13	あと事務方が、だけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:19	資料構成に相談あるかもしれませんが、審査会合の資料の一番最初に、指摘事項一覧みたいな感じですね、これは今回該当します。これは次回以降ですってこの、
0:14:31	刈り取り上、対応協議会の方で作っていただくと、管理しやすいかもしれないです。
0:14:38	最近はまだ後程どうぞ。はい。はい。資料作成の意図は承知いたします。
0:14:48	最初の部分。
0:14:50	はい、では、資料のご説明お願い。
0:14:56	項目ごとに、
0:15:01	属性とかになるんですよ。
0:15:02	すぐ1から5番で書かれているものと、先ほど画面に映したコメントの間コメントとの関係がわかるようにして説明していただければいいのかなというふうに思うんですけども。
0:15:21	ごめんなさい。今のバッファを促していこうと。
0:15:27	機構の方の積事項の中身は一致してるんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:41	流しながら、どれが取りに対応しているのかというのを、基本的に認識 合わせいたします。
0:15:51	整理します。
0:15:55	今回これに入っていないものとか、
0:15:59	例えば1本のやつは、指摘事項No. ナンバーですとか、方がいよいよ な気がしますけど、どうします。
0:16:08	確かに評価表や私どもはいただいても勉強するんでね。
0:16:17	もしくは関本ピントが出たことになっちゃうとまたこれもお互いわあ、 整理した方がいよいよな気がしますけど、そこは、
0:16:29	現状基本そうです。はい。そういう意味では、前半部分ですね、許可書 とか、技術基準等の要求、申請書の
0:16:39	記載拡充については、今回は説明しませんので、
0:16:44	浅見。
0:16:46	2番、ここまではないですね。
0:16:51	一番2番は、一番はイシューですけど、ハイショウについても、対象者 の結果はこのように直しますっていうのは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:01	補正の内容になってきますので、これは第2回の審査会合ではございません。
0:17:11	名前を作業所長伊田です。はい。ナンバースリーに関しても同じGでございますね。はい。これについても、今回説明するのではなく、次回、第2回で説明するのではなくて次回以降、
0:17:27	次回以降ご説明することになる。
0:17:30	はい。そうしますとナンバーフォーにいていただきまして、こちらに関しましては燃料資料挿入管の設計についてご回答するということがこれNo. 私どもの本日お持ちしましたパーセントの資料の1ページ目の
0:17:48	ナンバー1、1ポツ2本と15号ですね。
0:17:54	私の方で行ってください。2ページ以降、
0:17:59	はい。実績事項のナンバーフォー
0:18:03	で実燃料試料挿入管の
0:18:06	感染の設計についてコメントを受けています。
0:18:12	それから、3番の指摘は、このページの指摘なんです。1-1ページ目にある、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:23	6 ページ、3 ページ、3 ページに指摘事項がありまして、4、三、四、15 が違う。
0:18:38	ちょっとつくれるアップしていただきますと、
0:18:47	下の
0:18:48	いただきます。
0:18:56	A 亀田。
0:18:59	4、4 の 4445 というところがございます。3 番目ですね、今、ナンバー5 についてOリングについてご説明、ご質問は、
0:19:13	3 ページで希望 4 番が 3 ページ、2 ページと 3 ページに燃料試料投入間 に、この資料の 2 ページと 3 ページにそれぞれご指摘が書いてありまし てそれに対する回答は 4 ページということで、234 のページに書いてあ りますのは、
0:19:33	何分圧迫面談資料のナンバー4 ですね。
0:19:36	そして機構 4 に対するものはパワーポの 234 ページ。
0:19:44	そうしますと、ご指摘事項のナンバーをですね。はい。5 番に関して、 こちらのパワーポイントの資料の、やはり、5 ページ目にスクーリング に関する内容がございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:03	6番。はい。指摘事項の6番と7番にコンクリートの補正のことが書いてございますけれども、16番、
0:20:14	はい。それはパワポの資料の、
0:20:18	6ページ。はい。
0:20:24	いうふうな、
0:20:26	はい。
0:20:27	南部。
0:20:30	よろしく申し上げます。それがちょっと長いですね。15ページまでが使って回答しております。はい。
0:20:37	大橋が指摘事項六、七が6、パワポの6から15ページまで。はい。
0:20:49	はい。指摘事項8は飛ばしということで。はい。はい。
0:20:54	ここからは結構複雑ですけれども、炉心解析で、見通しを核的制限値を満足できる見通しを説明することと、
0:21:06	ということがありまして、これに関して、水分のお花C等に関しましては、
0:21:17	常に、
0:21:20	ここの10ページに書いてあるのがちょっと、圧迫面談資料の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:29	ページじゃないでしょうか、
0:21:33	ぜひこの面談でも対応させるということで、承知いたしました。
0:21:42	ラップアップメディアの12番ですね。
0:21:47	16ページは、
0:21:50	12番まで飛んでるってことですね。はい、そうです。うん。五級に対しては後っていうか、
0:21:58	まずは16ページが、
0:22:02	指摘事項、事項から実績、
0:22:12	これが核的制限値を満足んでいるはい。
0:22:17	制限中は制限された範囲におさまる見通しですからこれ同じたらいいかな。後でいいですか。いや、現状機構の宗ですが、16ページからですね、ずっと1度、
0:22:31	16名。
0:22:33	今、
0:22:36	質問回答分割するようにですね、一緒に説明した方がわかりやすいところもありまして、この見通しというキーワードに対しては、
0:22:45	16ページから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:48	10、26 ページまでに投資部分がございます。この中で、個別に水分量ですとか、
0:23:00	安全版の原則適用とかが、その中に 50 万円盤と水分量の話をして、No みたいな、はい。そういうことでこれからご説明します。
0:23:13	9 番部分で、水分量が、
0:23:17	9 番と 10 番でございますね。
0:23:22	コンクリートの組成について。
0:23:25	ここで、審査会合の中で三つで見るか、水分量で見るかというのが論点になりましたけれども私どもここは、
0:23:33	解析した結果水分量で、ご回答するつもりで初め教授指摘事項 10 に対するページは何ページですか、90 に対しては 6 から 10、
0:23:45	そこから
0:23:48	6 ページの 6 ページですね。はい。
0:23:55	92、指摘事項 90 に対しては、これ水分が密度かという話をしておりますで、それはパワーポイントの 6 ページ。
0:24:06	結論だけ書いてあるのが 6 ページでありまして、
0:24:10	その年 6 ページなんですけれども、この解析特性は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:15	水分量がですね、申し訳ございません。
0:24:19	通常、水分量が、こっからずっと続いております。15 ページまで提出。
0:24:29	回答しております。審議事項 10 番は何ページかな。9 と 10 が、99 と 19 と 10 に合わせてパワポの 6 ページから 15 ページまで、
0:24:42	96 ページから 18 キロ、16 から 28、原子力機構があるわけでちょっともう 1 回整理する。
0:24:49	まず、9 番、吉井ナンバー9 化学的制限です。
0:24:56	この三つのと水分の話については、6 ページから、はい。そうですね。 はい。15 ページまでが、うちの水分の解析、909-19-1 なんです。この中で水と水分量を振って解析した結果を示すと。
0:25:15	はい。水分量かもしれないな。
0:25:19	6 ページから 15 ページまでの一連の解析の中では、密度水と水分量ふっ化、それから説明、残りは、
0:25:33	9 のうちの残りの 9 の密度水分で 65 でしょ、ってことはそれ以外にもあるでしょ。コメント 7 に戻っていただいて欲しいですか。はい。
0:25:46	そう。
0:25:50	そうですけども、コンクリートの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:55	成分に関することは 6 から 16 に書いていて、それに関する指摘事項ってどっかちゅうと、
0:26:03	指摘事項のNo.六、七、九という、そういった理由ですね、コンクリートの補正の話をしているのが 6、これも、
0:26:14	コンクリートの組成 7 番がコンクリートの組成で水分等という話が出ております。それから 8 は、
0:26:23	飛ばしまして、
0:26:25	9 と 10 でも、
0:26:29	水分量の話をしております。水分量で解析することというご指摘をいただいているのが、
0:26:38	9 ですね、私ども第 1 回の審査会合では、密度でということ、回答差し上げたんですけども、それに対する更問としていただいているのが自由ですね。従って三つで見るのか水分で見るのかという議論をここでしていくと。
0:26:55	ということでしてそれに対するまとまった回答が。へえ。6789010 日 28 から 10 センチの中でご回答差し上げているというところです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:09	はい。白井原子力機構の宗ですが、ここで徳竹されている溝田碓井君については、9 ページが、このダイレクトなことがあります。
0:27:20	100 万とか6 ページなんですけれども、はい。
0:27:24	10 ページにその比較が出ている。
0:27:29	で、原則はそうですがそういう意味で、決定6 ページに結果があって9 ページに根拠が示してあるんですけれども、それだけではちょっと不親切だということで、解析モデルの話がその間に、ちょっと7 ページ8 ページ入っております。
0:27:46	そういう意味で、6 ページから9 ページにかけて水を、
0:27:50	等というような話が出て、
0:27:53	10 ページに、それ以外の、
0:27:58	90 まで見つけてますよね。質問のメンバーに戻ります。
0:28:06	はい。ご指摘事項ナンバー11 以降ちょっと上に上がっていただきますとここあたりで核的制限値をどのように担保するのかというお話をさせていただいております、
0:28:19	その議論の中で、ワンドさ原子炉研修医安全盤の反応度価値がポイントであるということを、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:30	はい。
0:28:32	へえ。それがまずワンロッドスタック金等を、
0:28:40	原子炉停止余裕とワンロッドスタックマージンがポイントであるという ご指摘を受けているのが11-12で、
0:28:49	それに対してパワーポイントの中で始まっていますが16ページからで すね。
0:28:54	から、10ページまず結論を最初に今言ってるんですけども、この後、 ちょっと
0:29:02	お願いして参ります。
0:29:04	で16ページから26ページまで、核的制限値が、
0:29:15	規定された、制限された範囲におさまる見通し。
0:29:20	どういうふうに現状ですが、原子炉TCOについては、16ページから 25ページまでですね。
0:29:31	で、26ページは同じく、別の質問になってくるんですよ。ただですね、 水反応度に関しましては実は審査会合で
0:29:42	言葉は出て参りませんで、ヒアリングの中で噴い反応度もというお話が あって、追加したものですんで、何といたしますか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:52	原子炉停止運用について聞かれましたけど噴い反応度もやってきました ということで、26 ページ私どもが、
0:29:58	追加してきたという形になるのではないかなと思います。
0:30:03	ちょっと話がややこしいんですけども核的制限値をどのように満足す るか考え方を審査会合で説明することということに対する 11 番に対す る回答が、27、28 でないと、
0:30:20	ですんで、1112 が 16 から 20 億で、10 名かみつくと 11 は 27、28 も入り ますということで、
0:30:31	やります。
0:30:32	そうしますとこれは、
0:30:35	本当整理表をちょっと作って、何ページでどうについてご回答しますと いうことをさせていただきたいと思います。基本的な指摘事項で、一番 気がする。
0:30:48	については 60 日これについて 8 ページについては 9、指摘事項一つ。
0:30:56	今、原子力もそうですが、見通し、審査会合で出た意見もですね、話の 流れで、コンクリートの密度の話なのか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:12	それから原子炉停止余裕なのか、或いは出た水、そういったのがちょっと絡んでまして、ただ、共通するものとして、鉄塔2段階で見通しを示すことというふうに整理したものですから、
0:31:29	やはり、それぞれの項目について、計算コードをまわしていますので、
0:31:35	そういう意味でちょっとあっちこちに資料が保存されてしまっているところがあります。
0:31:43	どうしてもいいと思います。私はそこの表現を簡易化するとか、基本的には指摘事項一つに対して、しっかりとだと。
0:31:52	はい、座間代表原子力機構のソノですが、そういう意味で、回答の材料がそろっておりますので、審査会合資料の方のたてつけといたしますか、その辺を整理して、編集しなおっしゃると思います。冒頭にまずは、
0:32:11	この臼田介護でのごうっせき事項。
0:32:15	対応表、C、D、その時はちょっと相談があるんですけども、設工認段階で見通しを示すことという中で、審査会合ではなかったんですけども、年度の面談の中で話が出ました。水反応度係数、
0:32:34	こういったものも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:36	見通しが必要だと、いうふうに受けとめておりますので、プラスアルファで、そこは説明してもよろしいでしょうか。ちょっとそこに出した。
0:32:47	はい。主事反応度系スルーに出したのが、資料にね。
0:32:56	ほとんど変わらない、ミスリーディングとか
0:32:59	そういう確認は、
0:33:04	表現では、
0:33:14	誰かってことで、
0:33:15	それいろいろ出して、今議論してる。
0:33:19	周囲のところでね、何%ぐらい。
0:33:22	変動するとか、思います。
0:33:27	恩田岩根と岸の間、
0:33:32	いわゆる技術の最終的な評価があるけど、それに水は使ってない。
0:33:41	変わってるんですよ。
0:33:43	目的制限ちいといたしましては、この範囲内で運転しますという意味では使っておりますけれども、安全は
0:33:54	坂東布田前掲のグラフ。
0:33:58	ちょっと出す前提は使ってない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:08	運転時の異常な過渡変化の評価をするときに、最大の水反応度係数が幾つかというのは用いております。
0:34:17	ただし、核的制限値かというのですね、自己評価のときには当然、出力、
0:34:25	長所があるので、そんな時の反応度出してますけれども、
0:34:28	安全、原子炉停止要員のときには、単純に安全盤が入る。
0:34:34	でないって入ってると思う。安藤土佐。
0:34:37	現在醤油を出しておりますから、液位反応度アース反応度というのは、
0:34:44	特に、
0:34:46	電話入ってないときの、
0:34:48	戦略部っていうのははい、それは臨界でやってるのちょっと相馬 8 分。
0:34:54	1 回委員会で、その水はほど係数というよりか、その安全課を入れたら、水位が上昇しますので、安全の入れた臨界状態で、
0:35:10	水を、その安全盤が入った分だけ上昇しますので、それは日本ではそういう水反応件数じゃなくて
0:35:22	同総合ですよ。うんうん。いや式じゃなくても、もう富裕層を入れてあげてしまった。関係ない。それは関係ない。ダイレクトに。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:39	その推移が、臨界状態担当が入った状態で、83 と、ちょっと話が飛びますが 80 銭とるわ。
0:35:51	単に 80 銭と達してしまってますね。反応度評価をする時に 80%80 円と割り引いててるけど、はい。
0:36:01	いや現場の時に臨界盤時はちょっと話だけ。
0:36:17	麻生です。はい。原子炉停止現象機構の曾根です。原子炉吸収評価するときには、数字版の 6、
0:36:28	そこは使っておりませんので、そういう意味で、皆さんが心配された点は、優先順位が低いということは、審査会合で説明する必要は特にな い。
0:36:42	両方渡してもらえるわかりました。はい。面談では、そうですね、前段ではその辺をきちんと説明いたしますけれども、
0:36:52	審査会合では、審査会合に対する回答ということで、爾優先順位が低い ということであれば、はい。説明は省略する。
0:37:01	予備箇所。
0:37:02	こういうところは、ご指摘事項の回答に水反応度が必要であります。そ ういう意味では、審査会合の指摘事項の回答では特段不要と思いますの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>で、我々からその説明に不足があるとして水反応度についても説明しろという指摘があるかもしれません。はい。</p>
0:37:22	<p>まずは冬は0であればいいですね。はい。はい。はい。</p>
0:37:26	<p>原子力もそうですが、そういう意味でですね、審査会合のときにそういう質問があるかもしれないということで、資料の後ろの方に、</p>
0:37:37	<p>参考資料というか、予備的な説明資料として資料をおつけしておくことは、よろしいですか。</p>
0:37:45	<p>また、審査会合で質問を受けてから、口頭で回答しても、なかなか伝わらないかもしれないので、あらかじめ資料を用意しておいて、参考資料を入れていただいて結構です。ただ、気をつけていただきたいのは、残されてるけど、</p>
0:38:02	<p>後でも技術的な議論をするのは審査会合の場でヒアリングでは、技術的な議論はしないんですね、技術関係の確認なんですね。なるほどヒアリングで前もって審査会合で指導する内容を、</p>
0:38:16	<p>これで打ち合わせてるみたいな感じにとらわれて何で今週入ってるかわかんないけどね。なのでそこは十分注意してください。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:24	<p>なので、あくまでも、今後説明するにあたって必要と思われる主要項目を入れてるんですよ。はい。機構のソノで対処しました。そういう意味では、原子炉停止要員については、口頭の回答で、事足りると思いますので、</p>
0:38:41	<p>今回の件についてはですね、はい、そういうと、そういった点で、必須ではないと思いますので、その辺は、必要性に応じて参考し、補足資料として、</p>
0:38:52	<p>入れるかどうかは、検討いたしました資料でメールでもらった方がいいと思います個人的にはね。はい。今度説明すると分かんないので、整理してくれていうふうに、審査会合三原則になる可能性もあるんですよ。なるほど。</p>
0:39:08	<p>合理的にそういった意見があればある程度必要なプロセスで後はもう入れ込んでいただいても構わないわけです。</p>
0:39:17	<p>筒井反応度は、</p>
0:39:23	<p>審査会合の資料として出てきた表現に、</p>
0:39:27	<p>いろいろこう本部会なんていうね、确实確認が必要じゃないかっていうことを出してきた部分なんです。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:35	だからそういうものを、
0:39:37	エンタープライズ側から入れるかね。うん。それヒアリングの場での事実確認するわけ。
0:39:43	そうするか、場所かな。ちょっと、
0:39:47	はい。むしろ安全番号というのはおっしゃっていただきましたけれども性強い水位制御ですんで。へえ。次半分ももちろん重要なパラメーターです。従って、
0:40:01	何かあったときのために、参考に水反応がほとんど変わりませんという資料を私どもがお出しするというのは不自然ではないかなと思います。
0:40:10	ちょっと今、資料出してもらおう。事実確認じゃないと思ったら、ほとんど変わらない。
0:40:19	もちろん、
0:40:22	はい。
0:40:22	はい、そうですはい。やはり説明に要るか要らないか、その辺は判断して、添付するようにいたします。はい。エンシュウ木田です。そうしますと、やはり、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:35	ご指摘事項と、私どものパートのページの対応表は必要ですけども、もう今から作って出してもよろしいんですけども、ありがとう。
0:40:45	その方がより良く説明できると思います。イメージがちょっとわかるもの。
0:40:57	遅い。
0:40:58	審査会合。
0:41:01	問題ございませんか。そうです。はい。また、こちら、私ども原子力科学研究所の
0:41:09	廃棄物処理場の説明資料ということで、申し訳ございません。こちらを参考に、資料の方に、はい。すいません。
0:41:20	6月。
0:41:24	これまで全部この会に全部変わったら回答してしまった。
0:41:28	一発でも、はい。儘田。また今度作業しますわ。特になんですけど。
0:41:36	原子力です。ありがとうございます。
0:41:44	そうしますと先ほど基本的には1. 一つのご指摘に対して一つの回答ということで、はい。きちんと整理できるようにいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:56	それでは一応対応はつけさせていただいたということでこれに関する資料については、
0:42:03	改めてつけさせていただきます。
0:42:06	議事項なんですけど、
0:42:10	二通りに多分売ってたりとかして、好調になってたりするんですけど、指摘がわかるように書いて欲しいんですよね。どういう。
0:42:21	今の参考値等、論点は何とかについて検討することってというような意味になってますけど、
0:42:30	そういう指摘をして、公募にして欲しいんですけど。はい、承知しました。私も録音通りではなく、移行をきちんと提示してと。
0:42:53	あの中の方じゃなくて、
0:42:58	ネットワークでどう、どこで回答してるかっていうのは、
0:43:03	ご指摘に対してここに該当するんですけど、わかるようにしたいっていう趣旨でもあるんですけど、はい整備法の中に幾つもある前は01102とかそういうふうに分けてます。はい、福田です。拝聴しました。
0:43:20	きちんと内容に対して対応して、するようにいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:33	同士が、では、
0:43:35	変換していこうと、今回の資料の対応等の確認を行いましたので、
0:43:41	資料の中身の
0:43:43	よろしいでしょうか。はい、営業所機構伊田です。そういたしますとすみません本地IIの資料なんですけれども、遅まきながらちょっと番号をつけさせていただきたいと思います。
0:43:57	まず質問管理表なんですけれどもこれは参考資料S Tと書いてあるままでございます。これはご参考でございます。それからパワーポイントの資料が、これが、
0:44:09	6-1 と思っておりますけど今回7回目ということで7-1 とさせていただきたいと思います。それから、
0:44:16	ワードの解析資料で前回お見せした解析書のアップデート版が、これが7-2 ございまして、それから、
0:44:27	スケジュールについて、ご質問ありましたのでこれは審査会合資料にお載せするかどうかちょっと迷ったんですけれども、今回、スケジュールのご説明資料ということでこれが7-3 ということに、
0:44:40	させていただきたいと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:42	ただ、はい。内容に関しましては、ちょっと7-2からご説明させていただきます。また、解析資料でございます、
0:44:53	例えばちょっとかいつまんで説明させていただきます事項と対応させていただきます。
0:45:04	なるほど。そういたしますと、パワポの方は、7-1でご説明させていただいた方がよろしいですね。はい。
0:45:16	そうしますと、
0:45:19	出席事項の6、790とありました。
0:45:27	繁忙期4から一番、はい。
0:45:29	解析でいこうとした第4ですね。
0:45:37	順々に行きます。
0:45:43	はい、ではナンバー4のご指摘事項について、
0:45:49	はい、燃料資料挿入管という燃料の、
0:45:55	被覆管ですね、南條分脱着式丹青を要する被覆管。
0:45:59	についてのご指摘事項について、ご説明させていただきます。はい。
0:46:05	Power Point資料はさっき7と7の1と番号をつけましたものの、2ページですね、頭にご指摘事項を書いておりますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:16	燃料資料挿入管は、放射線または放射性物の著しい漏えいを防止するにあたって上部体制の取り扱いに順位に外れず、
0:46:26	フェンスを有する脱着積算制にしている和田関田佐渡の程度の水密性をどのように担保するのか設計の考え方を説明すること。
0:46:34	いうことでまず、イメージをわかっていただくために燃料資料挿入管とはどういうものかというのをご説明しているのが、2ページです。S T A C Yの炉心タンクに150センチの長さの燃料試料挿入管、これは
0:46:52	S T A C Yの燃料と燃料を差し込む東芝に同じように入れられる直径、1センチ程度の被覆管でして、中に核燃料使用の許可を取ったデブリ模擬体という少量核燃料を入れて、
0:47:08	これを耐専で密封して、炉心タンクの中に、指すもので済むて出させ、いうものでございます。
0:47:17	はい、広江三瓶字名に関しまして、設計条件が書いておりまして、日程をどのように担保するのかというのをご回答は、
0:47:28	3ページ目の右側に書いておりますし、それについて、2メートルの圧力条件下でにふやし、侵入しないこと変形等異常がないことを確認すると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:38	いうことになっております。
0:47:40	事故の燃料試料挿入管の被覆管は、分別はしないいね、施設萎縮が上部 端正な浮遊物がしないよう分単成のところまで、静止へ水を入れても水 はそこまでいかないんですけれども、やはり
0:47:57	水を入れてタンクに挿すということで、ここも水が来るものとして設計 したということでございます。で、4 ページ目に関して、具体的にこの ようなものですよというのをイメージを見ていただくために、
0:48:14	書いております。それは私ども、事前に試作品を作っておりまして、被 覆管の方に切り欠きを設けまして、ちょっと特殊な構造を持った完成 後、
0:48:26	差し込んで、4 ページ目でございます。はい。失礼します。
0:48:32	パワーポイントの4 ページ目でございます。被覆管 2、L 字型の切り欠 きが入っているところに、
0:48:40	表が飛び出している上部単線を入れまして、
0:48:44	回すことによってそのピンが切欠に引っかかるとで引っかけた後、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:49	グルグルまわしていきますと、Oリングが、何ていうか、押し少しつぶされまして広がることによって、被覆管から容易外れなくなるということでございます。
0:49:03	このようなものを作って、
0:49:08	基本的には設計で担保いたしますということが、
0:49:13	燃料資料挿入管の構造と水密性、脱着式感染に対する設計の考え方でございます。
0:49:23	それから燃料試料挿入管についての議論が、5ページも続いておりましてここで、ご指摘のNo.Vに移動いたしますけれども、ローリングについてのコメントをいただいております。
0:49:37	Oリングについては熱放射線着脱しろ摩擦影響受けると思うけれども、4本でとりあえず。そうですか。1回切りますか。承知しましたナンバーフォーに関しては、4ページ目まででございます。
0:49:55	ページ目。
0:49:56	はい。
0:49:58	議会はもう結果を聞いている。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:03	説明いたします。デブリ、はい。川岸沖幸田です。はい、吉浦です。はい。デブリ模擬体については少量隔年の許可を別途いただいておりますので、
0:50:16	はい。調整する準備を整えております。
0:50:29	津波の冠水のは考えなくて大丈夫なんでしょうか。清栗原です。S T A C Yの絵はあくまで、津波は、本来、設計上津波が来なくなっておりますので、考慮はしておりません。ただ現実的には、
0:50:44	ご覧のように水密を保っておりますので、問題ないかなと思っております、
0:50:59	自然上昇投資の放射性物質というのを担保するのをリングで担保することによろしいですか。はい、原子力機構、伊賀です。
0:51:16	おっしゃる通りですね。あと、被覆管Z E B体制が外れにくくなっておりますので、著しくというのは、それによっても、トータルかな、
0:51:27	ホールディングは多少傷ついてもそんなに、
0:51:31	大量には売れないっていう、そういうことですか。
0:51:37	そうしないですけどもしこのデブリ模擬で人数が増えるとうなるんでしょう。何が大きいんでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:45	感想ですが、特に何も起こりませんというのは、デブリ模擬体は、左に、調整設備というところで、ペレット焼結いたします。
0:51:59	酸化物ですか鉄が入ってますけれども、基本的にはペレットになりますので、
0:52:07	科学的に、腐食するとかそういったことはございません。
0:52:11	で、何か水が入ると、
0:52:16	何が問題かという、仮にですね、仮に炉心タンク内の水が
0:52:25	この上部丹精の中に入ると、明日、総務水が水位が下がると、いうことですね
0:52:34	空の部分のところ水が入るので、水位が下がると、いうことなんですが、先ほど井澤が話した通り、そもそもその通常運転の場合には、水がそこまで到達しない位置にございますし、
0:52:49	臨界的にもですね、水が増える分には、これ臨界超過になりますので危ないんですけども、
0:52:58	折笠バルブについては、特に問題ございませんので、そういった核的にも影響はございません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:05	で、水素よりも、やはりペレットとはいえですね、核分裂を起こすようなウランが入ってございますので、そこで
0:53:17	ごく少量ではありますけれども、もし何かガス状のものが出た時にそれが外に著しく出ないようにするための密封構造となっております。
0:53:32	これをする。
0:53:38	そういうか、あそこの管理、燃料使用というのは、
0:53:43	ですからうちの燃料と同じように 140 ぐらい。
0:53:49	根井書記小枝です。はい。原則的にはそうおっしゃる通りね、基本的に 50 センチとか中央部分に、
0:53:57	変動性力によるスペーサーのご意見っていうことは今考えてない。
0:54:02	退職依頼ですそれは考えておりません。基本的にドライバー燃料と同じミート部を持たせようと考えております。はい。
0:54:15	その年齢を資料とするかっていう、そこが、
0:54:20	まだ決まってない。
0:54:22	原子炉機構の伊田です。いえ、決まっております。少量核燃の許可を終えておりまして、基本的には二酸化ウランを私ども、
0:54:33	使う。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:40	茂木田井と称しております通り、ベースは、二酸化ウラン、
0:54:47	粉末なんですけれどもそこに普通ですとかコンクリート、今回、コンクリートボルト鉄の分を作りますけれども、そういったテストコンクリートと二酸化ウラン、
0:54:58	これらの成分比を変えて、それでペレット成型使用部分に不
0:55:05	組まれていると想定されるようなものを、2、3個ぐらいにまぜ込んでペレットを作るということを考えております。はい。月機構のソノですがその少量核燃料使用許可の中で、
0:55:18	そういった二酸化ウラン、鉄コンクリート、これらの成分比を0から100%まで変更することができる。
0:55:28	いうふうに記載しておりますし、それでペレットを作るというような許可をとってございます。
0:55:35	深尾古木。
0:55:37	もう、
0:55:39	どっかの話じゃないけど、個人に入れて、そのいろんなね、そういったものを、
0:55:48	約

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:57	焼結とかね、実際の通常の燃料みたいな、内野渡瀬。
0:56:07	できるのかとかそういうところが問題なんです。
0:56:11	いや、いや、電子教育は大丈夫なんです。そっからそのの、
0:56:17	それはどこに入れた時に漏れる。
0:56:25	私もいろいろになる。
0:56:27	と思うんですけど。はい。原子力です。そちらは使用の許可の方でこう いう成分のものを炉であぶりますということを、
0:56:39	ご説明いたしましてそちらはそちらの方で評価しているというところにな っております。そのぐらいの時はこのぐらいで、
0:56:50	ボーリングで、
0:56:53	いう印象機械代です。はいというよりは布施椎野の積算出力ですんで。 うん。それに関しては、正直、
0:57:04	無視できるという形じゃない。そうですねはい現状機構の宗ですが。は い。臨界実験装置の特徴である未知資料であっても、出力が小さい。
0:57:18	ということでもって、まずは
0:57:21	著しい放出があるような照射はしないということがまず前提にございま す。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:29	実際、これ、最大でも 208 度ですので、そこまで照射したところですね、
0:57:39	生成する F P 量というのは、もううちは小さいと、無視できるというのは、もうご承知のことかと思います。
0:57:49	のは、
0:57:53	要するに今、ご紹介で、燃料かぶった方は、
0:58:01	その中の燃料、
0:58:05	要するに、
0:58:09	緩和された部分ですね。はい。そういう意味で、
0:58:15	自己紹介でやっておりますのは、燃料棒、10 本を破損させております。本来いじる軽いですので、落としたぐらいじゃ、破損しないんですけども、それでも破損してそこから出てくるのがカウントしてございます。
0:58:31	今回もですねそういう意味で
0:58:33	上部単線、それから脱着式ですので、その溶接した棒状燃料よりかは本市やすいかもしれませんけれども、そもそも自己紹介の 10 本の中にそれはもう包含されているようなところありますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:47	そういった自己評価の包絡性については、特に問題ないと考えております。
0:58:56	されてるのかな。みんな2番の話。
0:59:00	20%。
0:59:01	30本使うか。
0:59:05	わかんない。
0:59:07	遅いと。
0:59:12	確か我々インパーソンで、
0:59:17	いや、そういう評価していいですよ、あんまり細かくはないか。
0:59:26	一般的な、そういう話じゃなくて、今の現状の、
0:59:37	示されてますっていう、読まれば、
0:59:41	それもいいです。
0:59:42	そのピークでかかったんですね。
0:59:46	はい。西浦です。
0:59:50	はい。北條燃料に対して、日本じゃない。やっぱ50、22は、十分持った人同士がぶつかるっていう話ですんで。はい。
1:00:02	へえ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:07	ここで表現されルールというのをご説明できると思います。25名。
1:00:15	大丈夫なんですね。
1:00:23	どこがするか。
1:00:32	いう姿を持った
1:00:38	あれもします。
1:00:46	話がね。
1:00:52	はい。現象機構の相馬ですが。はい。そういう意味で、密封性に関しては、このパワーポイント資料の3ページにあります通り、
1:01:05	精密検査をやります。水深、2メートルの水頭圧に対して、中に浸水しないこと。
1:01:14	それが変形しないこと。そういう意味で、閉じ込め性能という点で、きちんと確認をいたしますので、
1:01:23	これについては、原子炉側のこの許可の市長な検査の中で確認することになります。
1:01:32	これ質問にもありました通り、この4ページのボーリングはですね、脱着するたびに、消耗品ですので、交換いたしますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:44	普通に挿入して、で言うと、進めてしまえば、清槇にとって確認した通りの精度が出るというような、数字的にそういう性能を有し、いう仕様でございます。
1:02:01	シブヤ外間オーニングの話しますけど、例えばこの5ページに書いてあるこの回答のようなものは補正のときに、文章として盛り込まれるんでしょうか。
1:02:21	はい。県庁機構の相馬です。はい。こういった不足分を使うですとか、あと処分消耗品ですね、上から5ページの文章の3行目にあります。
1:02:31	上部探索会議を交換するとか、こういったことは記載いたします。
1:02:39	審査書を書くときの
1:02:42	話なんですけども、このオーニングを病院として十分ストックしているというような、
1:02:49	とかも書いといていただければと思います。
1:02:53	20円ぐらいなんですよ。安井臨床教授。はい。安いものですんで、十分あるということはでは書かせていただきたいと思います。
1:03:04	何か今どこに書くという話ですか。
1:03:08	はい原子力、はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:11	補正の際に、協議が申請書のほうに入ってもやはりどこにも入っていないので、こういう具体的なことが、
1:03:19	具体的なことは、最初に何を覚えて欲しいって言ったですか。
1:03:24	はいどうぞ。後、どうぞ。
1:03:29	審査会合の宗です。審査会合資料の5ページの回答のところに書いた、そのフッ素ゴムに求めるとか、使い方を申請書の方にもちょっと考えております。
1:03:48	検証規定なんですけど、そこナンバーファイブに行っちゃってよろしいんですか、ご指摘の前に行政についてお願いします。
1:04:02	東部ですが、
1:04:03	はい。全体にいえることなんですけど、うちも言いましたけど、まずそっちの指摘は事項は何なんですか、それに対する回答は何なんですかっていうのがものすごくわかりにくいんですよ。
1:04:14	今回の2ページからの指摘事項であれば、これ設計の考え方を説明することって言うとしたわけですよ。それに対する回答は、
1:04:26	多分3ページですってお答えなんだと思いますけど、流れだ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:30	どこで回答してるのか全くわかりません。なのでそれに対するサイトは、
1:04:35	まずしてもらえますか。
1:04:38	配当。
1:04:40	これに対する回答は何ですか。それに対して、何かそのイメージ図があった方がわかりやすいとか、何か具体的にこういうものがあっていいっていう、示すのであれば、イメージこういうイメージとかその具体ではこういうことですね、この流れの中で、
1:04:56	わかるようにしてもらっていいですか。関東が見えないっていうのが、今年度ですね。はい、原子力機構の宗です。はい。まずはその指摘事項をきちんと明確にして、それに対する回答をして、そのあと必要があれば、さらに補足、イメージ図とかで説明するようにいたします。
1:05:15	そういう意味で、審査会合資料の6ページ目とかですね、指摘事項に対してまずは回答を書いてから、そのあと、
1:05:27	イメージに移ってるんですけども、冒頭の質問だけはですね、まず、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:34	別紙の給水とか炉心タンクとかがちょっとわからないなと思ったのでちょっと間にかかってしまったんですけども、そういう意味で、まず、回答してからいろいろとイメージを説明するようにいたします。
1:05:48	はい。よろしくお願いします。はい。脱着式体制はどの程度の水密性をどのように担保するのか設計の考え方を説明することについて、もうストレートに入るといふことにいたしますはい。ありがとうございます。
1:06:03	1年ぐらいつくるとか、こういった年度中そういうか中にペットが入ってるか入ってないかわからず、デブリの新模擬炉心に入れた場合の計算結果みたいなのは、また出てくる。
1:06:15	これに関しましては、中に入れるものが、ドライバー燃料と同じに3回ぐらい、そして、
1:06:26	めぐり構造材模擬体と同じソフトウェアクリートということでございますので、これらの解析の中に包含されるものと考えてございます。まず、今、背景はないですけど、何を確認するために何か何とかかんとかの計算が必要だったんですか。
1:06:44	今出てくるんですかっていう質問はあってますけど、その質問は、何を確認したいがために、
1:06:55	質問したのかちょっと冒頭聞こえなかった。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:03	別の方が、コンクリートの方を入れた場合の、学籍制度についての計算が示されてるんですけども、この燃料挿入管を入れた場合については、
1:07:15	入れる予定なんですけども入れた場合に関する計算説明されてないの で、通じて聞い事項の4とかで、
1:07:26	ちょっとこの場で、
1:07:29	ちょっと今の今の議論の場ではちょっと、規制庁、今回は、今ご説明い ただいてるのは指摘事項4について、今回答いただいてるんでそこに絞 ってとお話をした方が、
1:07:45	わかりいいのかなと思うんですけども。はい、わかりました。
1:07:50	適当適切なさせていただきます。
1:07:55	はい、では、
1:07:58	事項については、4についての回答にあたって、事実関係のみ確認しま す。指摘事項では、これだけまたは放射性物質の著しい量を予防するに 当たりというものを
1:08:13	記載がありますけども、ここでの回答は放射線もまたは付着物のどちら に対する回答をしてるんでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:21	はい。原子力機構許す放射性物質の著しい漏えいに対するご回答でございました放射線についてを説明しなくていいはどう、どうなんですか。
1:08:32	はい、原子力機構井田です。
1:08:35	放射線に関しましてはS T A C Yの国て出力くう国定燃焼度でございますので、放射線燃料試料挿入会が著しく放射線を発する恐れはないと。
1:08:49	人間が手で扱える範囲であるということから、放射線に関しましては評価をしております。はい、わかりました。こちらで言っている、著しい漏えいの著しいってのはどのようなものを著しい漏えいがないんでしょうか。これは法令用語で言う5m S vに相当する。
1:09:06	一般公衆に対して原子力災害戻らず、5ミリシーベルトが一つの基準となっております。
1:09:13	そういうことで、回答その5m S vを意識してます。わかりました。設計条件の中の、資料挿入化による変形等の異常とありますけどもどのような状態を、変形等の異常という感じですか。
1:09:30	はい、原子力機構井川です。変形等の異常といいますのは、もう1通り、水圧によって変形が見られないこと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:41	これは目視で見たということで、具体化現状況もそうですが、格子盤に入るか入らないかが一つの目安だと考えております。それとの交渉に入るか入らないかということを変形との異常と定義するの妥当性を説明します。
1:09:57	それでいくというふうに今考えられます。
1:10:01	はい。これは炉心の構成が原子力もそうですから、炉心の構成に関係することでございますので、まずは総会できることが一つ条件になって参ります。
1:10:15	非常に考えにくいんですけども、
1:10:20	原子炉に水がない状態で装荷した後、
1:10:24	この後、水を入れたことによって変形して今度抜けなくなると。
1:10:28	そういったことも考えられますので、出し入れができないようになればこれは異常だというふうに判定いたします。ですので、
1:10:38	精密検査した後にですね、評価したり、'でできることってというのが一つ判断条件になります。
1:10:47	はい、わかりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:48	<p>または新設参考資料として、文章にしてですね提出をいただきたいと思 います。その際に、今回の指摘事項 4 の要求事項の中に放射線もしくは 放射性物質の著しい漏えいを防止するにあたって、</p>
1:11:02	<p>ということと、今の高芝に入れる入れないって関係も明確に示して 説明をしてください。以上です。東君そうです。承知いたしました。あ りがとうございます。</p>
1:11:21	<p>4 番に 3 瀬崎がでございます。</p>
1:11:29	<p>はい。はい。</p>
1:11:30	<p>では改めまして曾田ホールディングに進めさせていただきます。</p>
1:11:35	<p>原子炉機構井川ですNo.5 の指摘に対する回答が 5 ページ、パワーポイン トの 5 ページ目でございます。</p>
1:11:44	<p>燃料資料挿入管の O リングの材質によって熱放射線着脱時の摩擦影響受 けるのではないかということに対するご回答ですけれども、回答として は O リングとして我々が考えている材質は耐熱性耐放射線生体百瀬が高 いと。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:01	で、具体例としては実用発電炉の制御動く駆動系水圧制御ユニット等のパッキンとして使用されている分を使うということを考えてございます。
1:12:11	そのため、低出力であります。ステージにおいてはネット放射線は久我辻野摩擦に対しては問題ないものと考えてございます。また、このリング私ども消耗品として扱いますので、あける都度交換することを考えております。
1:12:29	対応といたしましては材質を構造図に明記して補正することを考えております。はい。ご回答としては以上です。
1:12:49	スケートチームなんですけども、
1:12:51	新規製の試験っていうのはローリングを変えるためにやるんでしょうか。
1:12:55	書記小板です。いえ、これに関しましてはほぼ障害検査のみでやりまして、リングを変える都度行わないと考えております。
1:13:06	十分な理由は、土井でいいでしょうか、ボーリング規格品でございますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:14	一定の規格のものに取りかえている限りは問題なく、続けられると考えております。
1:13:23	調整を立てると考えております。
1:13:40	ご質問いかがでしょうか。
1:13:43	今、補正で、
1:13:46	灯台室を報道部に明記しますとあるんですけど、この今、この5ページ目、
1:13:54	5ページ目にはその構図が明記されているのは赤、赤の点線のところですかね。
1:14:01	はいそうです。
1:14:04	ここにフッ素ゴムと書いて、補正するというを考えております。
1:14:10	前回会合では補正方針のところ項目持ってってわかるように進めたと思いますけど、補正方針わかるようにしてください。はい。ちょっと、いわゆるそうおっしゃる通り、前回の審査会合資料のように、ここを補正するつもりだという
1:14:26	明記したいと思います。
1:14:32	回答の能力の使用環境は過酷ではない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:37	何ら価格なんだっていうふうになるんですけど、あまり判断、判断的なことは入れず、事実を淡々と回答して欲しくて、
1:14:47	常温常圧で運転するっていう出力でありますっていうのは多分回答だと思うんですよ。
1:14:54	はい。韓国って何なんですかっていうことになってくるんですね、こういう表現が。
1:14:58	はい、原子力機構、伊田です。
1:15:00	ここでイメージしているのは発電炉等の方出力炉のことをイメージしておりますけれども確かに、それでは、
1:15:08	上場暑うで運転する、提出判断入れなくてよろしいですか。ありますと、事実を教えてください。そうしましょう。
1:15:17	はい。ございます。事実で止めたいと思います。これ代表事例であって、今回SLCの一連の資料、こういう、
1:15:28	定性的な、あまり言えば、
1:15:31	結構ありますので、そこはもう13キロ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:35	<p>厳しいってというのはさ、何をもって厳しいっていつのかっていつその判断根拠を明確にしていればと。はい、吉浦です。承知しました。</p> <p>判断本定量的な書き方になるようにいたします。</p>
1:15:49	<p>どうでしょうか。このボーリングって何か企画。</p>
1:15:53	<p>前ちい。</p>
1:15:54	<p>ないんですかね、事実と。</p>
1:15:58	<p>と原子力機構のある限りさん達には実務企画もちろんあります。はい。</p> <p>ありましてその中でフッ素ゴムっていうものももちろん定められてます。</p>
1:16:08	<p>そういう意味ではJIS規格のフッ素ゴムというふうに、</p>
1:16:20	<p>ボーリングですよ、森井みたいなやつはせんでは、あんまりねそうもない。</p>
1:16:31	<p>村岡さん。</p>
1:16:33	<p>いや、いや、いや、</p>
1:16:38	<p>うん。</p>
1:16:45	<p>日本が一緒に行っちゃうということであれば、ある程度何かしら根拠があった方がいいかなって気がしますから、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:55	まあ、原子力機構の宗ですが、
1:17:01	S T A C Yのようなその常温常圧の環境下で、フッ素ゴムを使うというのは、ちょっと過剰なところもあるんですね。
1:17:10	ところが、やはり信頼性を高めるという意味とあと安価ということもありまして、発電炉での実績があるフッ素部分を、ぜひでも使う。
1:17:21	しかも1回から交換するというような、高橋の体制を保つための措置をしております。
1:17:31	で、ですが、それが安全担保上、必要かというと実は必要ないわけなんですね。先ほど申し上げた通り水が浸入したところで、そこで何か水素ガスが発生するとか、そういったこともございませんし、
1:17:48	核的に、そこまでまず水が到達しないとかですね、そうは言っても、念には念をとということで、今やってるところですので、
1:17:57	今別府そこまでなくても、正直これは大丈夫じゃないかなと思ってます。それ言っても、説明する上で、そういうことで、まずそこを明確にしたわけですけども。
1:18:10	それは臨界実験そうちいのところかもしれないんですが、やはり
1:18:19	リスクとしては、一般公衆の災害防止上は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:23	それほど厳密なことを求めるような施設でも設備でもないものですか ら、
1:18:30	これまではそういったところはあまり記載がなかったんですけども、 今回の設計を踏まえてですね、きちんと記載するというご指導もあります ので、書いているところというか、いやそこは、
1:18:45	ご指導の一言。
1:18:48	本当に例として必要になるかどうかは、J Aとしての意見を言った方が いいと思います。我々は別にね、絶対権者でもないので、我々言われた から全部かっていう話じゃないからね。そこはちゃんと考えです。
1:19:04	はい。はい、規制庁しますけど、私が特に、ちょっとここの表現が
1:19:13	実用炉で治療実績があって、これは何を言って、
1:19:21	ちょっと
1:19:24	よくわからなかったんで、何を主張したこともよくわかりませんねそれ ならば、
1:19:29	被告でも思ったわけ、聞いたわけなんですけども、それが、はい。
1:19:38	大変生体放射線生体
1:19:41	こういうことを言ってるってこと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:45	はい。宮助教おっしゃる通りであります。
1:19:47	来月制裁放射線性ですね、に対しては十分な実績のある材料ですと。
1:19:54	減少基本そうですねはいそういう意味では、そのゴムメーカーもですね、耐熱性とか耐摩耗性というのは、データを有しております。
1:20:06	ところが、やはり放射線性についてはですね、当然、
1:20:12	その有料化ぐらいの定性的な評価として、比較的持ちますというようなのはカタログに載っているんですけども、
1:20:20	じゃあ具体的に何シーベルトまでとか、何ぐらいまで照射すれば、これ劣化するかっていうのはそれは実際照射してみないとわからないものですから、もうカタログには載ってないというところがございます。
1:20:32	定性的ではなくて、定量的だという、そういう
1:20:37	説明要求もございますけれども、そこがなかなか資料がそろわなくてですね、実績として、もう発電炉で使っているものであれば、そっからも当然
1:20:51	十分であろうというようなことで、ここの実用発電炉のっていうところを記載したところであります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:01	説明上、必要ないのであれば、特に触れて入れなくていいと思うんですけど。
1:21:15	十分燃焼行為ですはい。十分な実績のあるものを基本的に使い捨てにするという方針で、
1:21:27	必要十分な性能かなというふうに考えます。
1:21:33	この使用実績があるって言葉に変わるのは不走行にかかるそれとボーリング。
1:21:41	ここは、原子力のそうですが、
1:21:46	不詳ホームの方リングとしての実績があるかと。方向で使っているOリングは、実用炉の中で、真ん中の材料として使われてると。ただ、そもそもそのものが、それは違う。違う。
1:22:02	特定のボーリングというよりはそういうOリングに使われてる材料であります。それやはりは、それはそうですね。はい。そのものではない。現象そのものじゃなくてパッキンとして使用実績な材料ですね、大分ちょっと確認までしたはいありがとうございます。
1:22:24	最後ちょっとわかんなかったり、補正がされるんですかってことになっちゃう。うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:30	研修機構井田です。
1:22:33	あるということを明記するという点で補正をいたします。
1:22:36	こちらです。はい。
1:22:41	秋田糸井ですね。
1:22:49	原子力はソノですから、そういった使用すると、いうことを、申請書に記載しないとですね。
1:23:01	どういう運用をするのかというのが、
1:23:05	不明であると、というようなことも考えて、記載しようと思ってます。
1:23:13	それは機構が必要だと思うから、そのように記載をしようと考えております。
1:23:20	はい。
1:23:25	すいません、ちょっと1点だけいいですか。
1:23:29	この人が商品なんで上部探索会数字の都度交換するとあるんですけど、これは実験のために、内容物は入れ替えるので毎回入れるために、新品になります。そういった意図で書かれてると。
1:23:42	はい、聞こえないです。はい、おっしゃる通りで物を入れ替えるたびに、この開封の時に捨てて、新しいものを使うという、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:53	原子力のソノです。ここはもう運用の決めの話でありまして、もし高価なものであればですね、いや実際コピー使うなら伝えないっていう発想もありますけれども、何回脱着すればいいんだとか、そういう議論になって参ります。
1:24:10	でも今回安価言っておりますので、じゃあ 10 回交換したら、
1:24:16	10 回出しでしたら交換するのか、そんなこと逆に面倒ですので、運用の決めとして、もう 1 回こっきりで、交換するというふうにいたします。
1:24:27	規制庁、井上、'のために交換するという理解できたんですが、
1:24:32	私では、実験のために、毎回物を出し入れするという趣旨なのか、殊、例えば、
1:24:38	この入れて十年間ほっぽっておきますとかっていうことなのかっていうところをお願いしたいんですけど、それが運用になる、減少機構のソノですが、運用になるんですけども、そ、そこはいろんな使い方がございます。で、
1:24:55	中身ですね、
1:24:58	2 ページにありますように、僕功刀田井とペレットを調整して作っ挿入して、実験が終わったらその性状、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:09	分析したりするって言った時には、
1:25:13	比較的短期間のうちに複数回出し入れをします。
1:25:17	ところが、レファレンス用といいまして、そういった変化させるものと、それから基準として、長期、これ1年ぐらいかと思ってますけれども、
1:25:30	複数年とか1年を超えるぐらいずっとその後をリファレンスとして使っていくことがあります。ここがその10年も、
1:25:42	その状態で置いておくかという、それはやはり、貯蔵容器ではありませんので、実験計画で、もう
1:25:52	ちょうど1年、2年、三、四年とか、そういう期間で、もう、
1:25:57	試験目的終われば、もう外して、別のところにきちんと貯蔵しますので、そこはもう実験計画によってかと思っております。
1:26:07	正常に年分実験計画によって、物によっては通じて交換されるものもあれば1年ぐらいつけっ放しなものあると思います。そういった感じで、あともう一つ、ソノでは、1年なのか、3年なのか5年なのかというところですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:25	これはフッ素ゴムの規格の仕様に書いてあったんですけども、1回その使った状態であれば、30年ぐらい持つ。
1:26:36	研究者には大ショックなんです研究者によっては、次の何十年と書いてありますけど現実的なところでは、30年ぐらいは問題ないという、加速試験の結果が出て、そういった文献現象機構のソノでそういったこともありまして、
1:26:52	仮に長期保存しておいたとしても、劣化するものではありませんし、
1:26:58	その前に試験、生活が終われば、きちんとおっしゃって貯蔵場所に置くということで、問題ないと考えと、
1:27:07	はい、ありがとうございます。
1:27:14	来てないんで何か定めるものなんですか。
1:27:18	はい、三好大木郡です。はい、おっしゃる通り、ここでお約束以上は保安規定ないしその下部の運転手引きにおいて、毎回公開をするということとを文書化して定めたいと思います。何かこれでいいか何かしてもらっていいですか。公開は米印か何かつけて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:34	関係課、その下部規定かで、最後に定めるみたいなこと。はい。承知しました、下部規定において玉置寺西村長部において、運用を定めるということを明記します。
1:27:54	遠慮。
1:27:55	レベリング板は今回の連動試験体に入れる。
1:28:06	これ、原子炉機構の飯田です。いえ、出て参りません。これに関しては、どの許認可に出てきますがあくまで川の方、
1:28:16	被覆管の方でございます。
1:28:24	25、25 ページ、5、
1:28:45	そうですね、すみません、ちょっとお時間減少です。はい。そう思います。はい。そういう意味で、冒頭のコメントございました、審査会合の指摘事項との整理表ですね。
1:29:03	これについても、次回面談の時には、説明しようと思っております、審査会合までにその説明をしたいと思っております。もう1回、
1:29:14	年間を行っていただきたいと考えています。
1:29:18	今日はそういう意味で、時間が来たら、そこで1回切り上げて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:23	これについては次回面談の方で説明したいと思いますが、いかがでしょうか。
1:29:29	宮尾さん。はい。はい。
1:29:35	－次回は、
1:29:41	今回、社長グラフ 1、
1:29:49	そういうのは、
1:29:56	学校以上なんですか。
1:29:59	中学校まで考えたら、
1:30:05	ポイント
1:30:07	大きくなって、前もちょっと、
1:30:14	項目に入ったんだけど、
1:30:17	へえ。
1:30:39	安全弁
1:30:54	もう、
1:31:00	5、
1:31:02	もし、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:14	ちょっときちっと私どもが誤解したかもしれませんが炉心な対応 デジタル時点というのは、具体的にはこのあたりの話です。これ、最後の濃度よりはあっても、
1:31:28	はい。それはメイン画像とする。
1:31:33	尾関さん。はい。
1:31:46	ちょっと私どもとしてはその臨界データに関して、燃料本数をはっきり、そういうこと。
1:32:01	止めてございました。解析資料ですとか 25 ページなんですけど、26、
1:32:13	そういう、そうしてます。
1:32:16	いわゆるこうしますと、そういう方といたしまして、例えば今回、新空を出して、25 ページの表、
1:32:31	出てきてる。
1:32:41	会計部門そうなる。
1:32:45	わかるように、おっしゃる民間データではなくて、原子炉、原子炉停止を計算したという形です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:55	はい、磯貝です。ちょっとそのあたり、そう理解が不足しておりますて、申し訳ないです。私の臨界データのお話と受けとめております。そうじゃないですね。承知しました。
1:33:06	25 ページの表について、形も含めて、出させていただき、グラフの前の方を、
1:33:15	パラメーターとして出てきてるわけでしょ。
1:33:19	24 までページまでの計算結果を、本数にして、変わってるわけです。
1:33:30	これ、見にくくなって、これグラフにして、はい。
1:33:39	それでは形の表を出させていただきまして、25 ページに載っている点がすべてでございまして、それに関してちょっと大きな表になってしまいますけどそこは出させていただきたいと思います。
1:33:53	評価上必要なのは要するに水です。
1:34:02	ここで載ってるものは、いつも、
1:34:09	大きくして、
1:34:10	水がどういうこともあるから、これ、どういう計算した。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:21	戸井田です。これは標準チーで解析した結果です。そして標準値に対して、密度水分が変わっても、
1:34:31	大きな影響はありませんというのは、別のところに出ております。従って標準値で解析して、40分。はい。そういうことです。それは、それが水を、が増えたからといってどうこうなるものではないというふうに、
1:34:54	9ページに、コンクリートの密度と変化させて、そのときの安全盤の範囲が増加、31ページ。はい。
1:35:07	9ページが、純増の変化を見せたものが、まず、要するに水の水分がどう動くかというのが9ページで、
1:35:18	はい。それが安全盤の効果にどう響くかというのが12ページで、ご覧の通りですね。
1:35:26	へえ。エラーバーの準備の作業、そちらの考え方。
1:35:43	バルジング
1:35:44	見て、はい、おっしゃる通り、実際正月的には、3 σ を足したりとか、80銭と出したりとかいたしますので、
1:35:57	今もそうなんですけど、ポイント答えしか書いてないんで、なんでそれでいいのかわちゅうのが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:07	わからないところが多いですよ、この3ページの事項の4になって、
1:36:13	業務可能性を取り扱う事務研修ってどうかって全然しろって、設計条件はこれなんでこれでいいと考えてるのかっていうのが、示されない。
1:36:27	理解できないんですよ。はい。はい。それに関するそれに関してちゃんとストレートに答えるという材料だけだそうです。なぜこれでいいと考えるかという、例としてはこういうふうに考えてるからですって、何でとか前川さん。
1:36:43	ではひとつ説明ください。はい。お手数をおかけいたします。ありがとうございました。で、審査会合の資料にすべて細かく書く必要があるかというところではなくて、
1:36:56	一緒であれば新参考資料、
1:36:59	説明していただけると。
1:37:01	それで説明していただくということは、その考え方っていうのも含めて、我々も理解したいもんですから、そこはですね、ポイント答えだけじゃなくて、間を教えてくださいということです。承知いたしました。
1:37:23	コンビナート、
1:37:24	このバックデータとして出させていただけようと考えております。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:36	長谷。
1:37:38	要するに、パソコン出すんだったら、今言ったような、
1:37:44	今日もわかります。
1:37:49	機器。
1:37:58	パワポである。
1:38:04	そう。
1:38:11	この考え方については参考資料1のP&Pとかっていうやり方もあるかと。そこはもう、
1:38:17	お願いします。
1:38:25	規制庁シブヤですけども、こちらの7-2の方も、増井阪井香田さんです。大分あの数字が入ってきたと思うんですけどまだちょっと影響が小さいとか、
1:38:35	訂正しませんか。
1:38:37	所々残っている感じがしますので、
1:38:42	4ページは、沢井教授弊社程度であるってありますけども、益子。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:52	回数とかでも標準偏差が変わってくると思うので、具体的にやっぱり 1 個、どれぐらい違うのか、絶対値も合わせて書いてくれた方がいいと思いますので、
1:39:05	わかりました。はいデイサービスで書かせていただく。
1:39:10	次回の話だと思うんですけど、25 ページのこの結論的だって言われたグラフにもう、
1:39:22	やりたいこと、要するに中で、
1:39:27	実際構成集団範囲はもう網羅されるっていう、
1:39:32	要するに、これはおっしゃる通りでしてコンクリートの結合、ほぼ最大 70 ではないですけどほぼ最大まで入れまして格子間隔の、
1:39:44	最初から最大まで網羅しておりますのでこの中で、
1:39:49	私どもの実験はいいというのは見てとれるかなと考えております。ちょっと邪魔した範囲でしょうみたいなのをちょっと。はい。先ほど冒頭で土肥。
1:40:03	いただきかけた件ですね右田どこまで布田とか、そういう炉心公社債表をちょっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:12	関係諸君そうですね、冒頭にあった、なぜそういう範囲でこういったパラメータを解析するのかという点を算定して、その点は表でお示しいたします。
1:40:35	程度。
1:40:42	最後のページ、29 ページですね。はい。これは確かラップアップ面談資料の最後の項目にあったかと思います。
1:40:58	ここですね、そのコメントの最後のパラグラフですけどハードウェアとソフトウェアが定まらないから設工認ではなく本件先延ばしすると聞こえたからそう思わない。
1:41:11	設工認に詳細設計を基に評価を行いその後保安規定の話を詰めるのが、
1:41:17	土地だということをし、ご指摘をいただいたと認識しております。あとよりす。
1:41:28	はい。宮下っていう、これは、いかがいたします。私ども委員がおっしゃられたこと、
1:41:37	スルーするわけにもいかず、このようにさせていただきますという。
1:41:42	ご回答作ろうから先送りにしようとする説明に聞こえたので、駄目だよって言ったみたいに下げたというそれだけなので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:56	先送りしないんだったら別にいいんじゃないすかね。気がします。この場でできる限りのご説明をいたしますというのは方針全体のかもしれない。後任としての説明をしてくれれば良いと思ってるんで、それを杉山委員は戻る求めていると思うんです。うん。
1:42:12	それを、今回の夕食、それをコメントを踏まえて今回いろんなところを説明しようとしたものですから、それは、
1:42:23	もうそういう中に入っちゃってないっていう全体としてお答えしてるということで、確かに奥田氏でお答えしなくても良いのかもしれないんです。よろしいかと思えます。はい、承知いたしました先送りみたいなのはまた同じこと。
1:42:36	はい。原則、省略する方向で考えます。
1:42:43	提案というか、どこまでなんですけど、いろいろなコメントが入って、ただ標高ではちょっと詳細書き詳細すると書きづらいなというのは、どんどん補足説明資料の方に入れれば良いと思うんです。
1:42:56	参考2の、いいですか。席次コードを変えて結果って一体になってますけど、これも補足説明資料みたいな形にして、1個、解析結果についてとか、2ポツ、さっきのなんか水野何とか何とかとか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:13	いろいろ詳細説明したいものについての項目立てをして、それに対する解をどんどん出していけばいいと思うので、そういう説明資料、
1:43:23	はい、西垣です。ありがとうございます。最終的にはまとめ資料として全部一括入ってくるんですけど、うちの子供の、
1:43:39	もう本当は全部をパート入れようとする、もうごちゃごちゃして回答がね、何だかわかんないけど
1:43:50	ご理解の藤さんですか。
1:43:52	はい、吉村です。承知いたしました。長江なんてくださいということ は、はい。いただけるとか、命だけとかで、あと汲み取ってっていう話 ではなくて、そこはちゃんと説明したいだけください。ちょっと言葉で 書かせていただきます。
1:44:09	住宅地は、図5通りということでございます。見たときにこれはどうい う、
1:44:24	よろしいんだなっていう気になる部分。
1:44:35	速水さん来るわけだから、難しい点は、
1:44:46	そうじゃなくてもいい。はい、承知しました。参考説明資料の方に動か していただいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:03	資料とは別な内容でも全体的なことでも何かありますでしょうか。
1:45:15	いや、同じこと言うと、今日が2月28日で審査会合は3月下旬以降、まず、1月末かってところだけを入れてくれればいい。
1:45:32	はい。お客さんでいくと、逆算したっていうのでこちらの都合都合というか速やかに対応する。
1:45:43	資料の作り方は、何段階かに分けていいのかなという気がしてます。今回指摘事項と対応関係が曖昧で何かわかんない状態になってるのでそれをまず優先して、
1:45:56	それは大事だとしてまして、あと、この中身を充実させるの第二段階第3だったっけ、そういう。
1:46:06	一気に最初から綺麗なものを出すのっていうよりも、刻みもあるかもしれない。それもやりやすい方がいいですよ。
1:46:25	例えばね、清宮さん、例えば、整理したものだけはしないでちょっと充実させたものを、研修会とか、そういうようなやつでもいいですか。例えば、
1:46:37	コンシューマー。
1:46:39	藤来週鳥飼における、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:41	今週末に整理して、技
1:46:44	金曜日と、それから富井3月3日と3月7日ぐらい。
1:46:52	ただ、踏み3日ヒアリングだと、3日に三つの資料を資料まずは小出し でよろしいですか。はい。
1:47:02	資料を出して、これそうですね。そんな時間ではない。
1:47:11	対応します。
1:47:15	どのバージョンです。
1:47:18	僕
1:47:21	ちょっと私、
1:47:22	勘違いしなところを直して、
1:47:25	実際、ラック厚めの資料と一対一対応あとバックアップ面談治療も、6 フロアではなくて、論点をきちんと書いた資料に、
1:47:35	するということですので、私どもが4. 誤解してないかそれもちょうと 見ていただければいけない、審査会合の指摘事項の記載内容は、他 のJAさん、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:47	はい。そうしてください。この資料見たら明らかに違うでしょうから施設だからね。他の施設つうの参考にして、資料作るとか、そういう定員アドバイザーであります。
1:48:04	はい。
1:48:07	そうしますとそれに合わせるというのをじゃあ追加ですねはい。
1:48:13	甲斐関野。
1:48:16	兵頭の拡充も3日でできるか。
1:48:21	それは、ちょっと、
1:48:27	田内と速水森です。
1:48:29	そういう設計になってる。
1:48:33	それは皆さんでデジタル値の話と、それから対応表と、あとストレートに答えるような、そういった体裁のところを民間にお出しします。
1:48:47	補足資料として充実させたりするようなところを、来週7日、8日、7日間、資料提出。
1:48:58	ということでまた7日にお出しして、そのあと面、議会を設けていただければ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:05	あと、指摘事項2、こんなこと言うところなんだけどもう、今回、回答 次回回答とかそういう仕分けとかも多分あるんじゃないかなっていう気が するんでそれは刈り取り表の中でわかるようにして、抜けがないかど うかもしれない。
1:49:25	はい。
1:49:43	いかがでしょうか。
1:49:47	そうしないんですけどとりあえず、この資料の直しに注力していたわけ ですけども、
1:49:52	組成章構成が来る時期も気になっておりまして、我々、審査官とか審査 書をそろそろ来るんですけども、それを構成を考えてくる。
1:50:03	この情報は今審査書にはないんだけど、その
1:50:06	面談資料でいろいろと言ってたらこれはこう入るはずだと、結構パズル 的に考えるとやっぱりどうしてもですけど、それでしまうので、補正書 んを、
1:50:16	町田なんか審査会分後で、
1:50:20	比べてくると思ってますけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:27	隣接しますスケジュールの話も少しした方がよろしい。今から新しい資料のご説明を始めるのは何ですんで、
1:50:38	こういうものを持ってきてますというだけですけど先ほどの7-3ということで、した資料、スケジュールに関してでございます。
1:50:49	このスケジュールに関しては特に審査会合資料には入れたものではないんだと思ってるんですが、はい。はい。
1:50:59	あくまで希望ではございますけれども、7-3、7に来ていただきますと、原伊達で、はい。
1:51:08	私ども、できればいいなというところを書いてございます。
1:51:15	野木の新事件は、来年の、来年じゃないかな。
1:51:22	これは6年は再来年ですが、来年1年3ヶ月4ヶ月後くらい。
1:51:38	はい。はい。
1:51:45	一番、令和6年の実験の時点。
1:51:50	請願とか違うじゃないですか。これからも運転をしたいってこと。はい、戸井田です。おっしゃる通りです。はい。新居。
1:52:01	香田。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:04	はい。はい。最初は、使わずにコンクリートはちょっとやはり乾かすの 時間がかかりまして、チョウノウキということですので、まずは鉄から 考えて、
1:52:20	の運転開始が来年の5月、それに、
1:52:27	はい、了解、許認可の関係だと、許認可の許可の関係だと。
1:52:32	基本方針の運転リスクなってるっていう終わってないわけですよ。は い。
1:52:57	発生し、
1:53:02	コンクリートコンクリートはやはりあの水を飛ばすためにもずっと早々 に入れておかなければいけないということで、決定できない。
1:53:15	プログラムでは、
1:53:18	部分、
1:53:20	内村牛尾は厳しい。
1:53:29	宮崎さんもそうですが、
1:53:32	一応事業者検査については、検査は、
1:53:38	失礼しました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:45	本日の会合はここまでに出しM a a Sお疲れ様でした。はい、ありがとうございました。ありがとう。
---------	---

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。